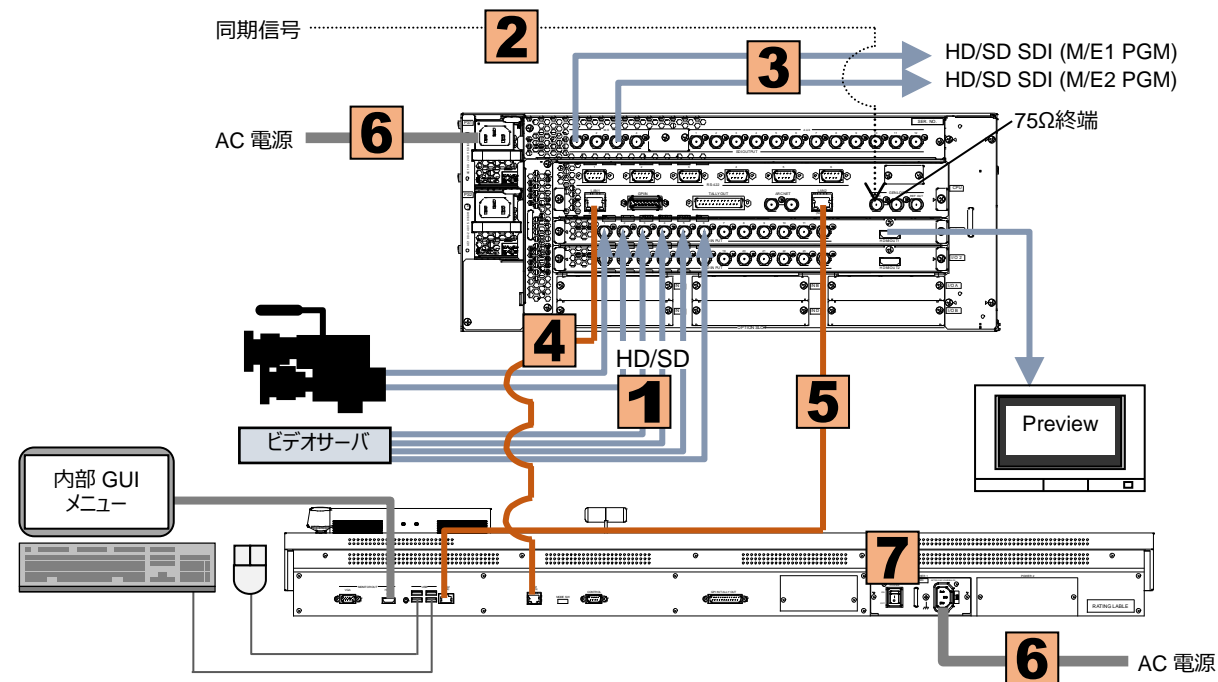


HVS-2000 セットアップガイド

2120ROU/2240OU/2240OUA/3320OU

1. 接続

- (1) 映像 (SDI 信号) を入力します。
- (2) 同期信号を入力します。ループスルーしないときは、他方の端子を 75Ωで終端します。
- (3) 合成出力 (SDI 信号) を後段の機器に接続します。
- (4) OU 付属のケーブルを使い HVS-2000 の LAN1 (MAIN) とコントロールパネルの LAN1 (MAIN) を接続します。
- (5) OU 付属のケーブルを使い HVS-2000 の LAN2 (SUB) とコントロールパネルの LAN2 (SUB) を接続します。
- (6) 付属の電源ケーブルを使い HVS-2000 とコントロールパネルに電源を供給します。
- (7) コントロールパネルの背面にある電源スイッチを ON にします。
- (8) HVS-2000 前面にある電源スイッチを ON にします。



- ※ HDMI 出力 (AUX13、AUX14) は、プレビュー、プログラム、マルチビュー等の合成映像の他、入力映像を出力することもできます。
- ※ LAN1 と LAN2 の接続には、イーサネットハブを使用することもできます。
- ※ コントロールパネルの HDMI または VGA コネクタにモニタを接続すると、パネルのメニューと連動する GUI メニューを使用することができます。

2. セットアップ

システムモードの選択

- (1) システムを起動すると、コントロールパネルにメニューが表示されます。
- (2) メニュー画面の上部で **SETUP** タブをタップします。
- (3) **SYSTEM**、**FORMAT** ボタンを押し、[SETUP > SYSTEM > FORMAT]メニューを開きます。
- (4) **F1**を回し、スイッチャで使用するビデオ信号のフォーマットを選択し **F1**を押します。
- (5) **F2**を回し、アスペクト比を選択します。
- (6) **REBOOT** ボタンをタップし、[SETUP > SYSTEM > REBOOT] メニューを開きます。
- (7) **F1**を回して REBOOT を EXEC に変更し、**F1**を押します。確認ダイアログで **YES** をタップします。再起動後、スイッチャは指定したフォーマットに切り換わります。

- ※ フレームシンクロナイズは全ての入力に装備されています。必要に応じ[SYSTEM > INPUT > SIGNAL] メニューで FS を ON にしてください。(**F1** で入力を選択し、**F4**を回して ON にします。)
- ※ [SETUP > SYSTEM > TIME] メニューを開き、日付と時刻を設定してください。

HVS-2000 同梱品		OU 同梱品	2120	2240	3320
AC 電源ケーブル	1	LAN ケーブル	2	2	2
ラック取付金具	1	AC 電源ケーブル	—	1	1
CD-ROM (取扱説明書)	1	AC アダプタ	1	—	—
セットアップガイド (本書)	1	バスボタン仕切り板	—	10	21
		ユーザボタンカバープレート	—	—	10

FOR.A®

24h
365 days サービスセンター **03-3446-8575**

3. 出力映像を選ぶ

M/E1PGM の映像を選ぶ

M/E1PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が M/E OUT1 出力に表示されます。

M/E2PGM の映像を選ぶ

M/E2PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が M/E OUT3 出力に表示されます。

AUX 出力の映像を選ぶ

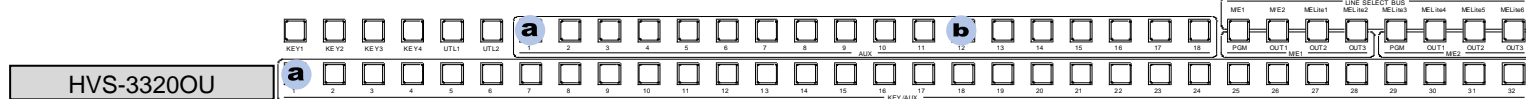
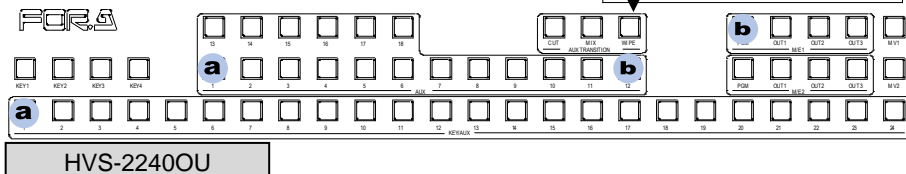
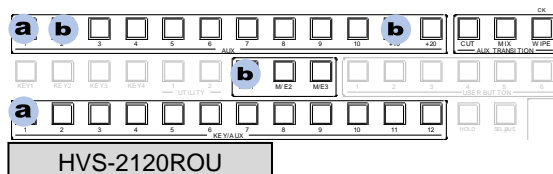
(a) AUX1 に INPUT1 映像を出力するには、**AUX1**、次に **1**を押します。

(b) AUX12 に M/E1PGM 映像を出力するには

AUX12、次に **M/E1PGM**を押します。(HVS-2240OU)

AUX+10を押しながら **AUX2**を素早く二度押してメニューを表示し、**M/E1**ボタンを押します。(HVS-2120ROU)

AUX12を素早く二度押してメニューを表示し、**F2**を回して **M/E1PGM**を選択します。(HVS-3320OU)



4. バックグラウンドのトランジションを実行する

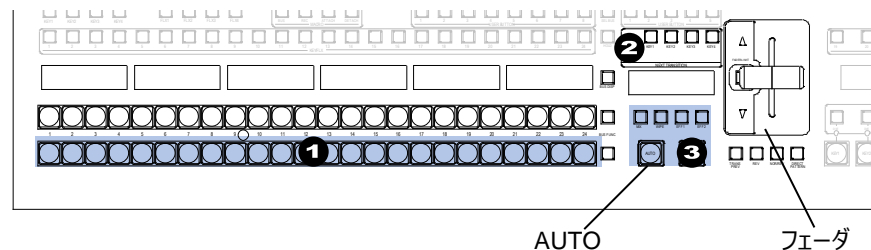
- (1) PST 列のボタンを押し、ネクスト映像を選びます。
- (2) **BKGD**ボタンが点灯していることを確認してください。消灯しているときはボタンを押してください。
- (3) **CUT**を押して CUT トランジションを実行します。または MIX、パターントランジションを実行します。(下記参照) トランジションを実行すると、バックグラウンドはネクスト映像に切り替わります。映像が切り替わった瞬間に、PGM 列と PST 列の映像信号もスイッチします。

MIX トランジション

- (3) **MIX**を押します。次に **AUTO**を押します。(またはフェーダを端から端へ動かします。)

パターントランジション

- (3) **WIPE**を押します。
- (4) **BKGD**ボタンをすばやく 2 度押し、[M/E1,2 FLExKEY > M/E2 > BKGD PGM > TRANS SUB EFF > TRANS] メニューを表示します。
- (5) **F3**を回してパターンを選択します。
- (6) **AUTO**を押します。(またはフェーダを端から端へ動かします。)



使用上の注意

- 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- 必ずアースをとってください。
- 電源コードのプラグおよびコネクタはしっかりと差し込んでください。
- 基板等の取付は、必ず電源を切ってから行ってください。
- パネルやカバーを外したままで保管や使用をしないでください。

- 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。万一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。

メールアドレスを登録すると、取扱説明書／各種資料がダウンロードできます。

<https://www.for-a.co.jp/>



HVS-2000

391OU/392OU/ROU/WOU

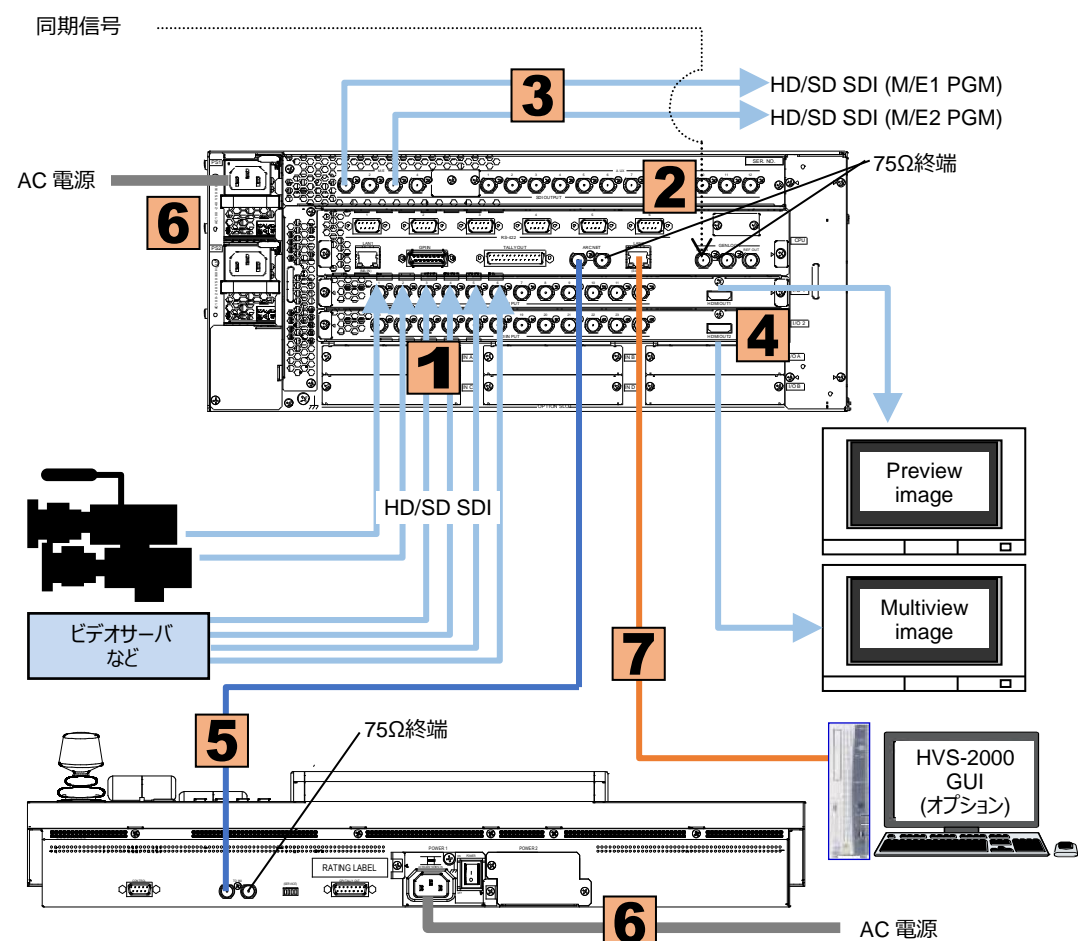
セットアップガイド

FOR.A®

24h
365 days サービスセンター 03-3446-8575

接続

- (1) 映像 (SDI 信号) を入力します。
- (2) 同期信号を入力します。ループスルーしないときは、他方の端子を 75Ωで終端します。
- (3) 合成出力 (SDI 信号) を後段の機器に接続します。
- (4) HDMI 出力にモニタを接続します。(プレビュー映像やマルチビュー映像などを表示)
- (5) メインユニット(MU)とオペレーションユニット(OU)を接続します。OU 付属のケーブルを使って ARCNET に接続してください。
- (6) 付属の電源ケーブルを使い MU と OU に AC 電源を供給します。
- (7) HVS-2000GUI 用にお客様の PC と MU の LAN2(SUB)を LAN で接続してください。
- (8) オペレーションユニットの背面にある電源スイッチを ON にします。
- (9) HVS-2000 前面にある電源スイッチを ON にします。



- ※ HDMI 出力(AUX13、AUX14)は、プレビュー、プログラム、マルチビューなどの合成映像の他、入力映像をそのまま出力することもできます。
- ※ LAN2 の接続には、イーサネットハブを使用することもできます。

2. セットアップ

システムモードの選択

- (1) HVS-2000GUI 画面左側にある **SYSTEM** タブをタップして、[SETUP > SYSTEM > SYSTEM] メニューを開きます。
- (2) **FORMAT** でスイッチャーで使用するビデオ信号のフォーマットを選択します。
- (3) **ASPECT** で使用するアスペクト比を選択します。
- (4) **MU REBOOT** をタップします。確認ダイアログで **YES** をタップします。
- (5) 再起動後、スイッチャーは指定したフォーマットに切り替わります。

- ※ フレームシンクロナイズは全ての入力に装備されています。必要に応じ[SYSTEM > INPUT > SIGNAL] メニューで FS を ON にしてください。
- ※ [SETUP > SYSTEM > TIME] メニューを開き、日付と時刻を設定してください。
- ※ セットアップには HVS-2000GUI が必要です。GUI ソフトウェアライセンスを購入し、CD-ROM から HVS-2000GUI を PC にインストールしてください。

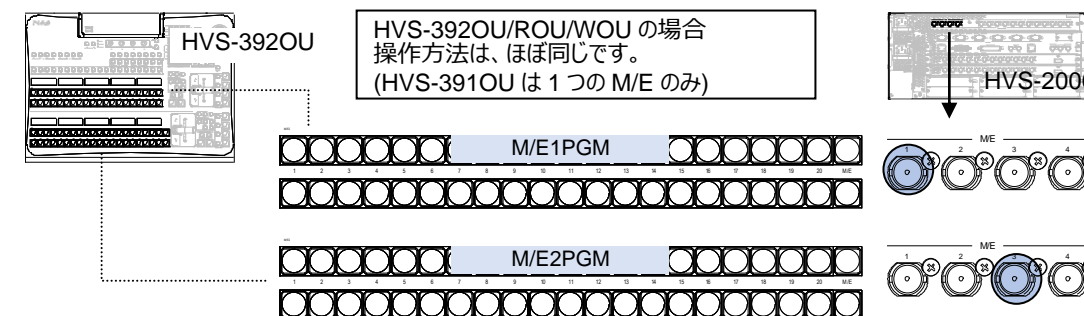
3. 出力映像を選ぶ

M/E1PGM の映像を選ぶ

M/E1PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が M/E OUT1 出力に表示されます。

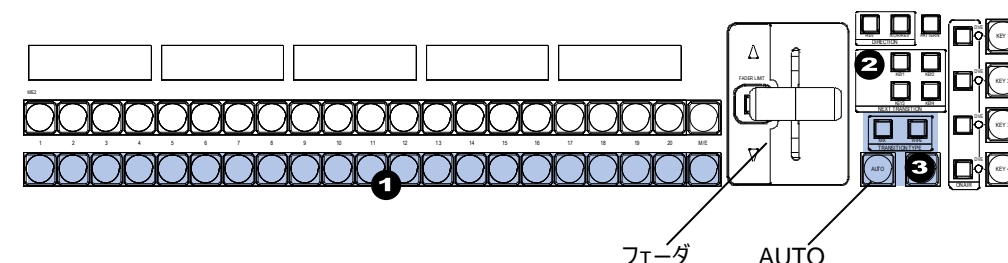
M/E2PGM の映像を選ぶ

M/E2PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が M/E OUT3 出力に表示されます。



4. バックグラウンドのトランジションを実行する

- (1) PST 列のボタンを押し、ネクスト映像を選びます。
- (2) **BKGD** ボタンが点灯していることを確認してください。消灯しているときはボタンを押してください。
- (3) **CUT** を押して CUT トランジションを実行します。または MIX、パターントランジションを実行します。(下記参照) トランジションを実行すると、バックグラウンドはネクスト映像に切り替わります。映像が切り替わった瞬間に、PGM 列と PST 列の映像信号もスイッチします。



MIX トランジション

- (3) **MIX** を押します。次に **AUTO** を押します。(またはフェーダを端から端へ動かします。)

パターントランジション

- (3) **WIPE** を押します。。
- (4) [FUNCTION > TRANS > TRANS] メニューを表示します
- (5) PATTERN NO パターンを選択します。
- (6) **AUTO** を押します。(またはフェーダを端から端へ動かします。)

使用上の注意

- ・ 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- ・ 必ずアースをとってください。
- ・ 電源コードのプラグおよびコネクタはしっかりと差し込んでください。
- ・ 基板等の取付は、必ず電源を切ってから行ってください。
- ・ パネルやカバーを外したままで保管や使用をしないでください。

- ・ 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ・ 内部に水や異物を入れないでください。万一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- ・ 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。

メールアドレスを登録すると、取扱説明書／各種資料がダウンロードできます。



HVS-2000 セットアップガイド

HVS-3355OU/OUA

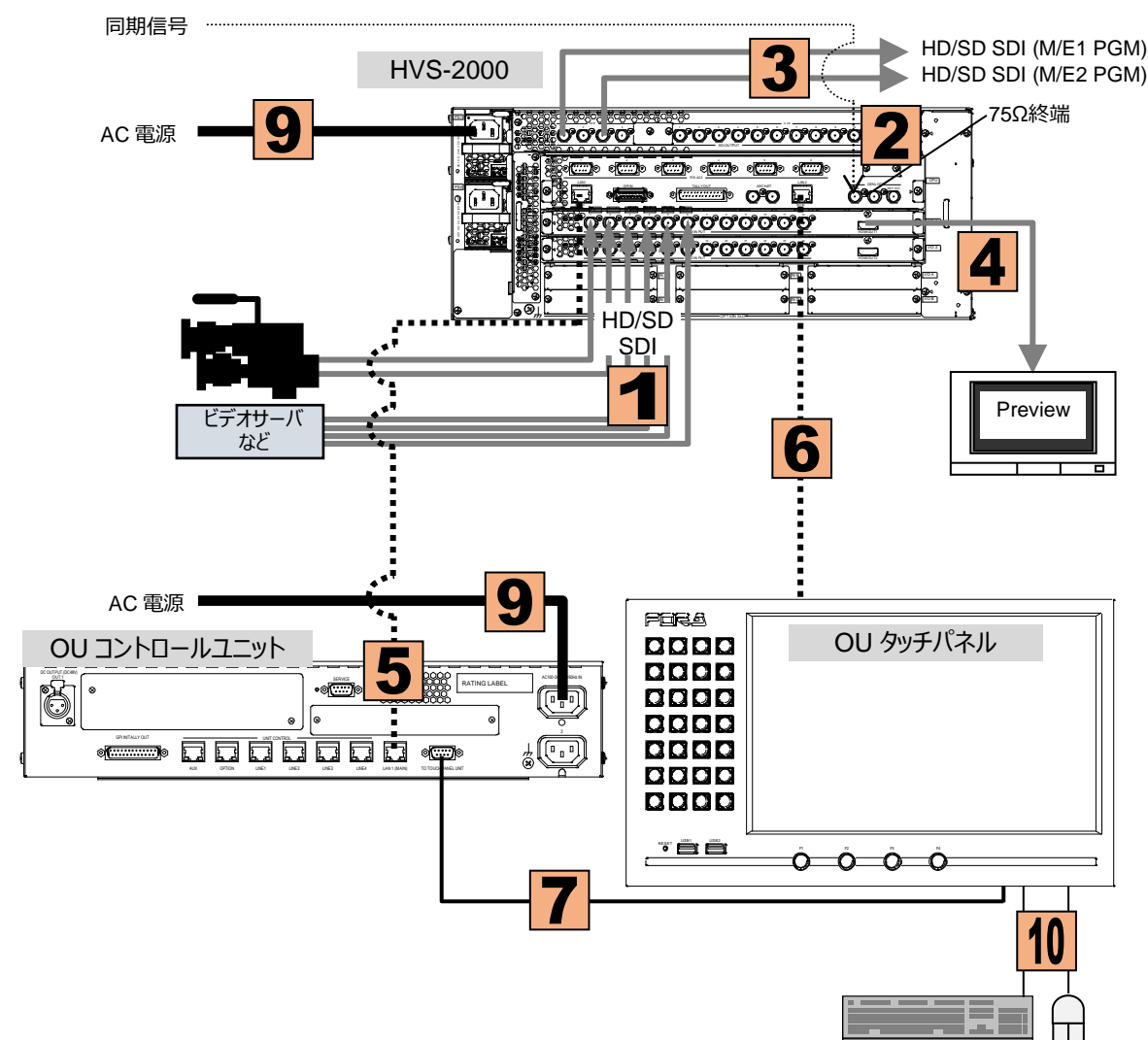
HVS-2000 同梱品 電源ケーブル (2) ラック取付金具 (1) HVS-2000PSM (1) (装着済) CD-ROM (取扱説明書)(1) セットアップガイド (本書)(1)	HVS-3355OU/OUA 梱包品 <OU ユニット構成> コントロールユニット (1) タッチパネルユニット (1) AUX BUS ユニット (1) LINE ユニット (3)	<その他の梱包品> LAN ケーブル (6) RS-422 ケーブル (1) AC 電源ケーブル (1) DC 電源用キャノンケーブル (5) コントロールユニット取付金具 (1)
---	---	--

FOR.A®

24h
365 days サービスセンター **03-3446-8575**

1. MU と OU の接続

- (1) カメラやビデオ機器から映像信号 (SDI 信号) を入力します。
- (2) 同期信号を入力します。ループスルーしないときは他方の端子を 75Ωで終端します。
- (3) 合成出力 (SDI 信号、PGM 出力) を後段の機器に接続します。
- (4) HDMI 出力にモニタを接続します。(プレビュー映像やマルチビュー映像などを表示)
- (5) **メインユニット (MU)** と **OU コントロールユニット** を接続します。付属の LAN ケーブルで、**LAN1 (MAIN)** 同士を接続してください。
- (6) **MU** と **OU タッチパネルユニット** を接続します。付属 LAN ケーブルで、**LAN2 (SUB)** 同士を接続してください。
- (7) **OU コントロールユニット** と **OU タッチパネルユニット** を接続します。付属の **RS-422** ケーブルを使用して、OU コントロールユニットの TO GUI UNIT ポートと OU タッチパネルユニットの TO CONTROL UNIT ポートを接続してください。
- (8) OU AUX BUS ユニット、OU LINE ユニートを OU コントロールユニットに接続します。(裏面参照)
- (9) 付属の電源ケーブルを使い、MU、OU コントロールユニットに AC 電源を供給してください。
- (10) 必要に応じてマウス、キーボードをタッチパネルユニットの USB ポートに接続してください。



※ OU のコンポーネントユニットの接続については、裏面を参照してください。

HVS-2000_OU-SETUPGUIDE-J-6.DOC

2. セットアップ

システムモードの選択

- (1) タッチパネル左の **SYSTEM** メニューボタンを押します。画面左側にある **SYSTEM** タブをタップして、[SETUP > SYSTEM > SYSTEM] メニューを開きます。
- (2) **F1** のつまみを回し、**FORMAT** の下でスイッチで使用するビデオ信号のフォーマットを選択します。
- (3) **F2** のつまみを回し、**ASPECT** の下で使用するアスペクト比を選択します。
- (4) **MU REBOOT** をタップします。確認ダイアログで **YES** をタップします。再起動後、スイッチは指定したフォーマットに切り替わります。

※ フレームシンクロナイザは全ての入力に装備されています。必要に応じ[SYSTEM > INPUT > SIGNAL] メニューで **FS** を **ON** にしてください。(F1 で入力を選択し、F4 を回して **ON** にします。)

※ [SETUP > SYSTEM > TIME] メニューを開き、日付と時刻を設定してください。



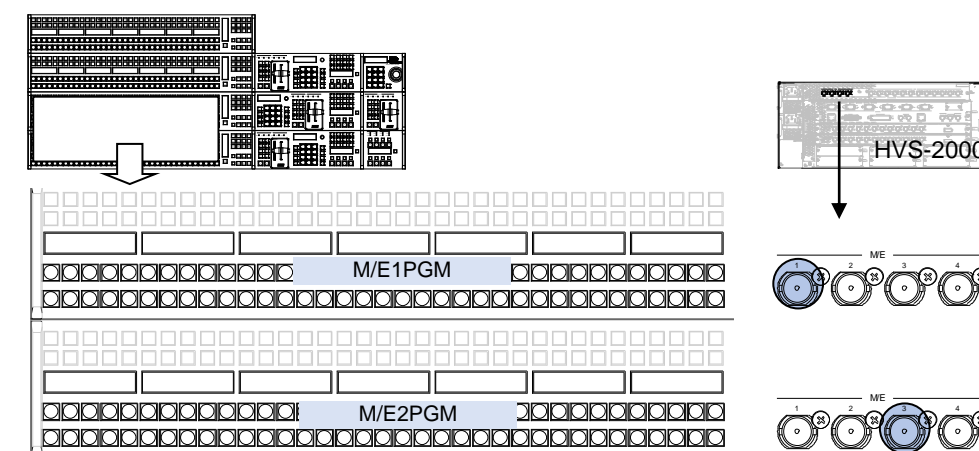
3. 出力映像を選ぶ

M/E1PGM の映像を選ぶ

M/E1PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が **M/E OUT1** 出力に表示されます。

M/E2PGM の映像を選ぶ

M/E2PGM 列のボタンを押します。ボタンのソース映像が **M/E OUT3** 出力に表示されます。



4. バックグラウンドのトランジションを実行する

M/E2 の BKGD トランジションの操作手順を説明します。

- (1) PST 列のボタンを押し、ネクスト映像を選びます。
- (2) **CUT** を押すと CUT トランジションが実行されます。**MIX**、次に **AUTO** を押すと MIX トランジションが実行されます。**WIPE**、次に **AUTO** を押すとパターントランジションが実行されます。フェーダを端から端へ動かして、トランジションを実行することもできます。

※ 他のパターンを選ぶときは、**WIPE** をすばやく 2 度押してメニューを表示します。**F3** を回してパターン番号を選びます。
※ トランジションを実行すると、バックグラウンドはネクスト映像に切り替わります。映像が切り替わった瞬間に、PGM 列と PST 列の映像信号もスイッチします。

メールアドレスを登録すると、取扱説明書／各種資料がダウンロードできます。

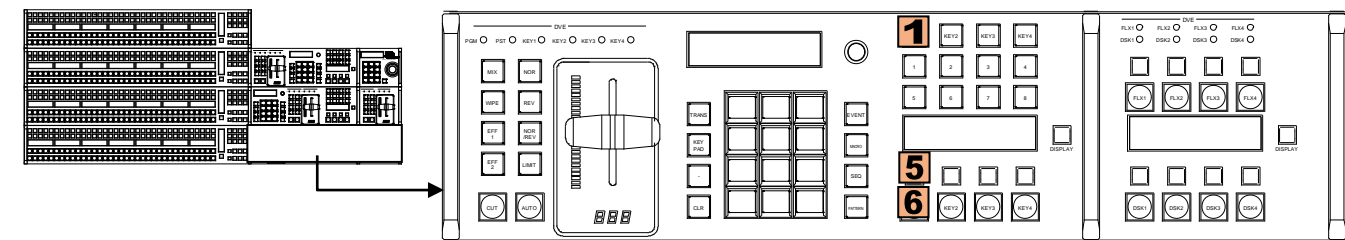
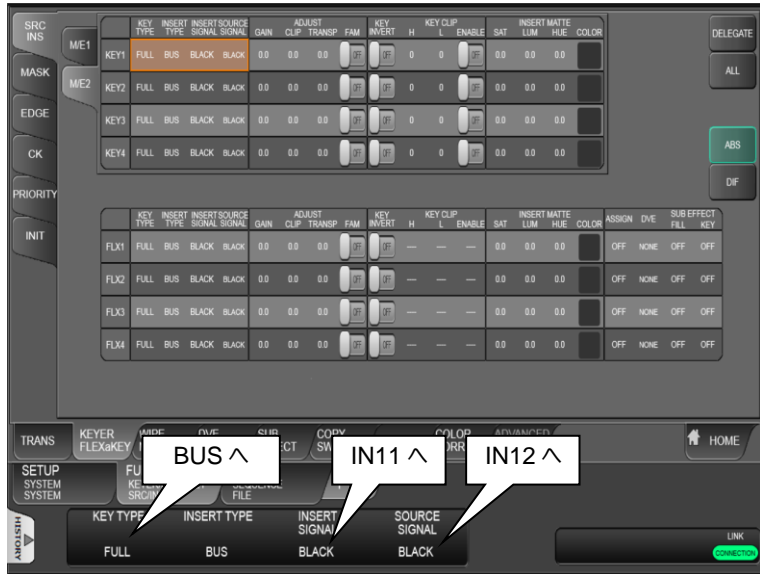
<https://www.for-a.co.jp/>



5. KEY のトランジションを実行する

M/E2 の KEY1 を使ってロゴを表示する場合の手順を説明します。IN11、IN12 にロゴの FILL/KEY 信号が入力されているものとします。

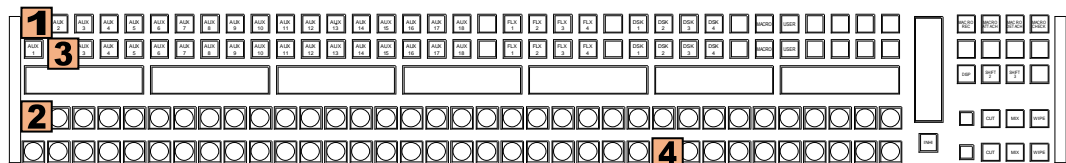
- (1) タッチパネル左の **KEY/FLX** ボタン、次に **M/E2** ボタンを押して [FUNCTION > KEYS FLEXaKEY > SRC/INS > M/E2] メニューを表示します。KEY1 フィールドをタップします。
- (2) **F1** を回し **TYPE** 項目を **BUS** に設定します。
- (3) **F3** を回して **IN11** を選択します。
- (4) **F4** を回して **IN12** を選択します。
- (5) **KEY1 ON AIR** を押すと、KEY1 が PGM 映像にカットインします。(KEY1 が画面に表示されているとき、**KEY1 ON AIR** が点灯します。)
- (6) **KEY1 AUTO** を押すと、KEY1 が PGM 映像からフェードアウトします。



6. AUX 出力

AUX 出力の映像を選ぶ

- (1) 上段の **AUX1** を押します。映像選択ボタン列上段が **AUX1** の映像選択ボタンに変わります。
- (2) 表示器上段に映像信号名が表示されます。**IN01** 表示下のボタンを押します。
- (3) 下段の **AUX2** を押します。映像選択ボタン列下段が **AUX2** の映像選択ボタンに変わります。
- (4) 表示器下段に映像信号名が表示されます。**M/E1PGM** 表示下のボタンを押します。

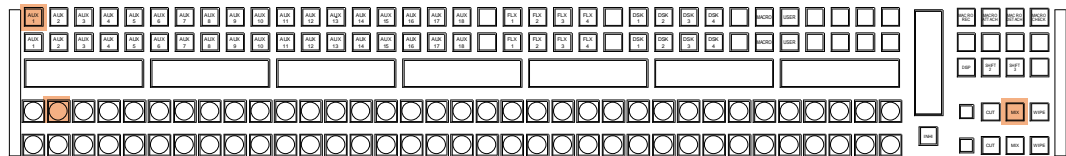


上段で AUX バスを選択したときは、上段の映像ボタンを、下段で AUX バスを選択したときは、下段の映像ボタンを使ってください。同時に 2 つの AUX バスを操作することができます。

AUX トランジションを実行する

AUX トランジションを実行する前に AUX バスの TRANS ENABLE 設定を ON にします。

- (1) AUX1 ボタンをすばやく 2 度押して、タッチパネルに [SETUP > OUTPUT > OUT XPT] メニューを表示します。
- (2) AUX01 の **ENABLE** を **ON** にします。
- (3) AUX1 の出力映像を、クロスフェードさせて INPUT 2 に切り替えるには、**AUX1**、**MIX**、次に **IN02** 表示下のボタンを押します。エフェクトを使って切り替えるには、**MIX** の代わりに **WIPE** を使います。



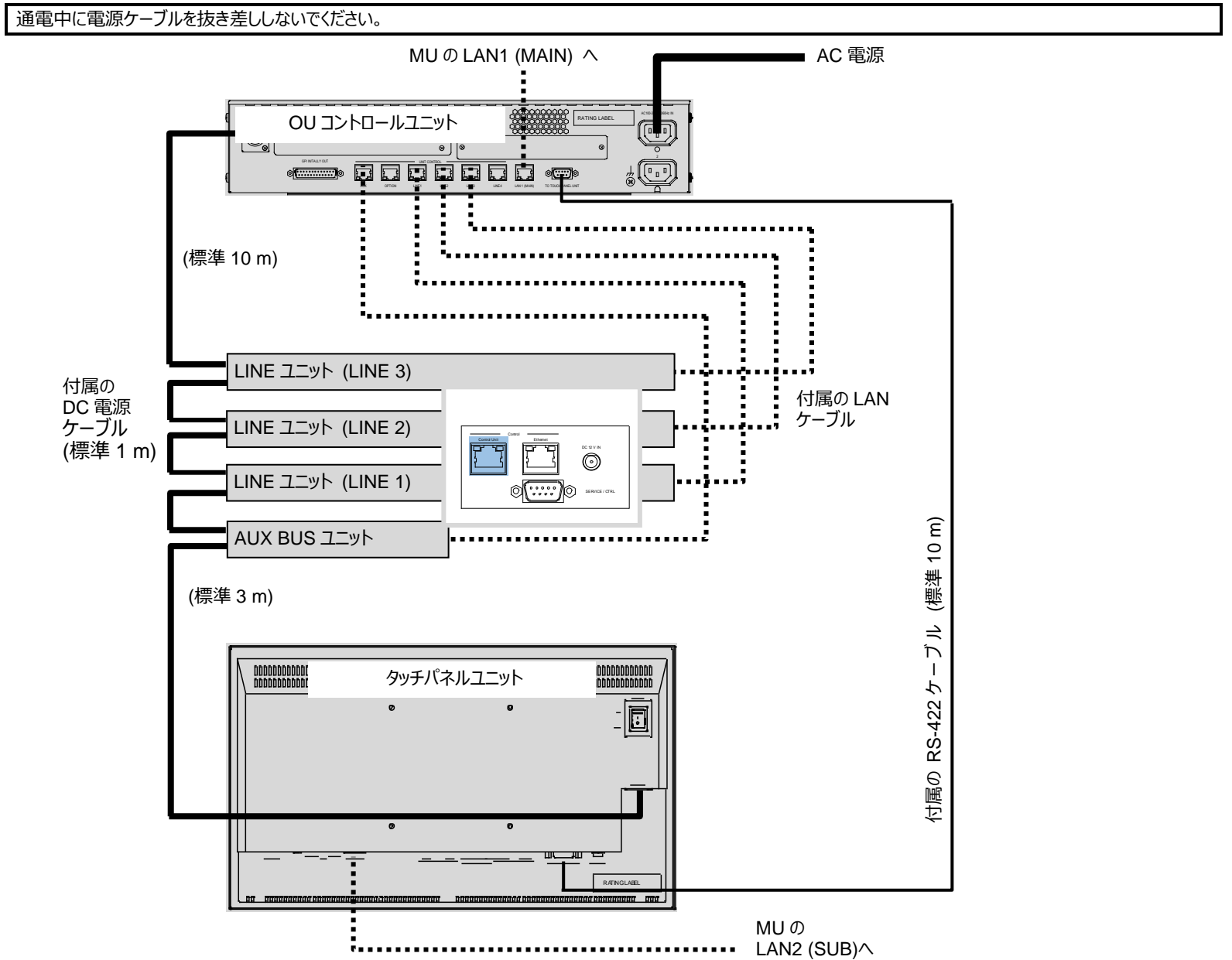
7. OU コンポーネントユニットの接続

LAN 接続

付属の LAN ケーブルを使用し、AUX BUS ユニット、LINE ユニートをそれぞれ、コントロールユニットに接続します。

電源接続

付属の DC 電源ケーブルを使って、コントロールユニットと他のユニットを、下図のようにデジチェーン接続します。接続の順序は問いませんが、タッチパネルを接続の最後に配置してください。



- ※ タッチパネルユニット、エマージェンシー用の LINE ユニット (LINE 3) は、付属の AC アダプタを使って電源を供給することもできます。AC アダプタを使用する場合は、DC12V IN へ入力してください。
- ※ LINE ユニット 1、2、3 は、接続するコントロールユニットのポートによって決まります。

使用上の注意

- 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- 必ずアースをとってください。
- 電源コードのプラグおよびコネクタはしっかり差し込んでください。
- 基板等の取付は、必ず電源を切ってから行ってください。
- パネルやカバーを外したままで保管や使用をしないでください。
- 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。万一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。